



一般社団法人日本フードサービス協会

# JF ニュースレター

2017. 8. 25

一般社団法人日本フードサービス協会 副会長・広報委員長 近藤 正樹  
副会長・安全安心委員長 小林 均

## 腸出血性大腸菌<sup>オー</sup>○157食中毒に 심각한警戒をお願いします

腸出血性大腸菌○(オー)157 による食中毒は、毎年夏場に多く発生していますが、今年は例年に比べて8月以降の感染症の報告が急増しています。

東京都感染症情報センターが公表している2017年の「腸管出血性大腸菌感染報告数の推移」によると、8月に入った32週から感染症報告数が急増しています。過去5年間の比較でも、32、33週は例年の3倍以上の感染が報告されています。

関東では、惣菜等による腸出血性大腸菌○(オー)157による食中毒も発生も報告されているところであり、仕入れる食材の衛生管理、十分な加熱や手洗いの徹底等、 심각한警戒をお願い致します。

- 「腸管出血性大腸菌感染報告数の推移」(東京都感染症情報センター・2017年)  
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/ehec/ehec/>
- 「腸管出血性大腸菌感染とは」(国立感染症研究所)  
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/439-ehec-intro.html>

(食の安全・安心財団ホームページからも確認出来ます)  
<http://anan-zaidan.or.jp/>

※本件は、JFと食の安全・安心財団が連携して情報の収集に努めています。

お問い合わせはJF事務局：福田/田村(03-5403-1060)、財団事務局：中村(03-5403-1064)にお願いします。